

# 卯月 愛南文芸

## みなみうわ俳句会

春めくや小溝の水も手に優し

立春や釘打つ音の遠くまで

雪だるま大人童にもどる時

白梅や老の人生凜として

春日浴び山の端ぐんと膨らみぬ

## 西海俳句会

コロナゆえ友にも会えず春を待つ

春よ来い石路引くことを楽しみて

西洋の女王気取りよガウン着て

桜湯や初めて飲んだ日の二人

春涛やバス待機する岬陰

## 檳榔子俳句会

白梅の蕾に声をかけし朝

細石鳴かせる渚日脚伸び

竹村 勝利

木村 智子

清水 麗子

濱 初榮

中川千代子

吉田 笑代

浜木 チズエ

利根早智江

吉田 勝也

吉田 弘定

三好 ミキエ

山口 和子

久に訪う母校の梅の馥郁と

梅が枝に願ひを込めし片結び

日脚伸び絵画クラブの裸婦モデル

陽光の里を奏でる垂り雪

俳壇に我が名見つけし梅日和

頼りたる人との訣れ梅真白

古民家の梅百年の香を溢す

代替はりしたとの嚙梅の宿

## 内海俳句会

蹴脰も暮しの仲間畑を打つ

春鷗むれ真珠棚きらめかす

朧月夜辺の夢路え寄り添える

消え残る銅鑼に佇む時雨傘

吉田 朝子

泉 くらら

五島 節子

濱野 康子

田中 博子

山口 董

吉田 モミエ

井上 論天

太田 信子

岩森十志子



死亡後の手続きについては  
町ホームページをご覧ください。



愛南町  
ホーム  
ページ